

(別紙)

新 旧 対 照 表

変更前	変更後
1～3. (略)	1～3. (略)
4. 地域再生計画の目標 (略)	4. 地域再生計画の目標 (略)
目標3 交流・観光業の振興により交流人口の増加	目標3 交流・観光業の振興により交流人口の増加
	<u>(1) 国道426号線、国道482号線と旧出石町地区とのアクセス改善</u> <u>(出石城下町の中心地域である豊岡市出石伝統的建造物郡保存地区が平成19年に国の重要伝統的建造物郡保存地区に選定されたのに伴い道路整備を図る)</u> <u>(明治期に建設された近畿地方に現存するただ一つの大衆芝居小屋「出石永楽館」が平成20年完成予定で復元工事が進められているのに伴い道路整備を図る)</u>
(年間の交流者 <u>557万人→600万人</u>)	(年間の交流者 <u>557万人→620万人</u>)
5. 目標を達成するために行う事業 (5-1) 全体の概要 (略)	5. 目標を達成するために行う事業 (5-1) 全体の概要 (略)
このため、豊岡市域の国道178号線と(主)豊岡港線とのアクセス改善のため市道大開一日市線の拡幅改良。竹野地区の阿金谷地区と轟地区を結び、(主)日高竹野線の補完路線及び災害連絡道として市道阿金谷轟線の拡幅改良、日高町域の河江地区と頃垣地区を結ぶ市道山宮河江線の拡幅改良及び林道河江頃垣線の開設、田ノ口地区と栃本地区を結ぶ林道田ノ口栃本線の舗装、	このため、豊岡市域の国道178号線と(主)豊岡港線とのアクセス改善のため市道大開一日市線の拡幅改良。竹野地区の阿金谷地区と轟地区を結び、(主)日高竹野線の補完路線及び災害連絡道として市道阿金谷轟線の拡幅改良、日高町域の河江地区と頃垣地区を結ぶ市道山宮河江線の拡幅改良及び林道河江頃垣線の開設、田ノ口地区と栃本地区を結ぶ林道田ノ口栃本線の舗装、 <u>出石地区の国道426号線、国道482号線と水上地区及び宮内地区とを結ぶ市道鳥</u>

変更前	変更後
<p>但東地区の国道 482 号線、(主)宮津養父線の迂回路線及び過疎山村地域の産業振興として市道太田虫生線の拡幅改良及び林道床尾線の開設を行う。この内、林道床尾線については、複数の過疎地域を連絡する基幹的な林道として県が代行して開設事業実施する。</p> <p>5-2) 法第 4 章の特別の措置を適用して行う事業 道整備交付金を活用する事業</p> <p>対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を了している。なお、整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道山宮河江線 道路法に規定する町道に昭和 60 年 3 月 18 日に認定済み。 ・市道大開一日市線 道路法に規定する町道に昭和 59 年 3 月 26 日に認定済み。 ・市道阿金谷轟線 道路法に規定する町道に平成 12 年 7 月 11 日に認定済み。 ・市道太田虫生線 道路法に規定する町道に昭和 61 年 1 月 6 日に認定済み。 ・林道田ノ口栃本線 森林法による円山川地域森林計画（平成 17 年 4 月 1 日樹立）に路線を搭載。 ・林道河江頃垣線 森林法による円山川地域森林計画（平成 17 年 4 月 1 日樹立）に路線を搭載。 ・林道床尾線 森林法による円山川地域森林計画（平成 17 年 4 月 1 日樹立）に路線を搭載。 <p>[施設の種類（事業区域）、事業主体]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道（豊岡市）、豊岡市（道路法の規定による市道認定済み） ・林道（豊岡市）、兵庫県及び豊岡市 	<p><u>居橋水上線の拡幅改良</u>、但東地区の国道 482 号線、(主)宮津養父線の迂回路線及び過疎山村地域の産業振興として市道太田虫生線の拡幅改良及び林道床尾線の開設を行う。この内、林道床尾線については、複数の過疎地域を連絡する基幹的な林道として県が代行して開設し事業実施する。</p> <p>5-2) 法第 5 章の特別の措置を適用して行う事業 道整備交付金を活用する事業</p> <p>対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を了している。なお、整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道山宮河江線 道路法に規定する町道に昭和 60 年 3 月 18 日に認定済み。 ・市道大開一日市線 道路法に規定する町道に昭和 59 年 3 月 26 日に認定済み。 ・市道阿金谷轟線 道路法に規定する町道に平成 12 年 7 月 11 日に認定済み。 ・<u>市道鳥居橋水上線</u> 道路法に規定する町道に平成 5 年 12 月 20 日に認定済み。 ・市道太田虫生線 道路法に規定する町道に昭和 61 年 1 月 6 日に認定済み。 ・林道田ノ口栃本線 森林法による円山川地域森林計画（平成 17 年 4 月 1 日樹立）に路線を搭載。 ・林道河江頃垣線 森林法による円山川地域森林計画（平成 17 年 4 月 1 日樹立）に路線を搭載。 ・林道床尾線 森林法による円山川地域森林計画（平成 17 年 4 月 1 日樹立）に路線を搭載。 <p>[施設の種類（事業区域）、事業主体]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道（豊岡市）、豊岡市（道路法の規定による市道認定済み） ・林道（豊岡市）、兵庫県及び豊岡市

変更前	変更後								
<p style="text-align: center;">(地域森林計画に定める林道に記載し林道台帳に搭載済み)</p> <p>[事業期間]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道(平成18～21年度)、林道(平成17～20年度) <p>[整備量及び事業量]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道 2.64km、林道 3.98km ・総事業費 1,879,924千円(うち交付金926,499千円) <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 100px;">市道</td> <td style="text-align: right;">1,456,000千円(うち交付金728,000千円)</td> </tr> <tr> <td>林道</td> <td style="text-align: right;">423,924千円(うち交付金198,499千円)</td> </tr> </table>	市道	1,456,000千円(うち交付金728,000千円)	林道	423,924千円(うち交付金198,499千円)	<p style="text-align: center;">(地域森林計画に定める林道に記載し林道台帳に搭載済み)</p> <p>[事業期間]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道(平成18～21年度)、林道(平成17～20年度) <p>[整備量及び事業量]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道 2.88km、林道 3.98km ・総事業費 1,939,924千円(うち交付金956,499千円) <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 100px;">市道</td> <td style="text-align: right;">1,516,000千円(うち交付金758,000千円)</td> </tr> <tr> <td>林道</td> <td style="text-align: right;">423,924千円(うち交付金198,499千円)</td> </tr> </table>	市道	1,516,000千円(うち交付金758,000千円)	林道	423,924千円(うち交付金198,499千円)
市道	1,456,000千円(うち交付金728,000千円)								
林道	423,924千円(うち交付金198,499千円)								
市道	1,516,000千円(うち交付金758,000千円)								
林道	423,924千円(うち交付金198,499千円)								
<p>(5-3) その他の事業</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>①豊岡市環境経済戦略：環境と経済が共鳴するまち 本年9月のコウノトリ放鳥、野生復帰への活動が日本のみならず世界へ、コウノトリの舞うまち豊岡市として発信。 今後コウノトリを核とした「集まる」「くつつく」「動く」の組み合わせで環境経済の取組を生み出す。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>⑥出石お城まつり：出石は但馬の小京都と呼ばれ、また出石そばはブランド化している。毎年11月3日に城下町出石を象徴する「出石お城まつり」が行われ、町無形文化財「大名行列槍振り」の妙技がみものである。また、三たん一の行事として雪の但馬に春を告げる「初午大祭」もある。</p> <p>⑦但東チューリップまつり：但東町は、三方が京都府に面しており、産業や生活の面でも京都との交流がある。伝統ある絹織物の産地として「但馬ちりめん」を産出している。チューリップまつりは100万本の色とりどりのチューリップが畑一面に咲き誇る。一番の話題はチューリップで描く大きなフラワーアートであり、期間中は約250品種を取り揃えたチューリップ見本園やチューリップ狩り、鉢植販売、写真コンテスト、各種バザー</p>	<p>(5-3) その他の事業</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>①豊岡市環境経済戦略：環境と経済が共鳴するまち 本年9月のコウノトリ放鳥、野生復帰への活動が日本のみならず世界へ、コウノトリの舞うまち豊岡市として発信。 今後コウノトリを核とした「集まる」「くつつく」「動く」の組み合わせによる環境経済の取組を生み出す。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>⑥出石お城まつり：出石は但馬の小京都と呼ばれ、また出石そばはブランド化している。毎年11月3日に城下町出石を象徴する「出石お城まつり」が行われ、町無形文化財「大名行列槍振り」の妙技が見ものである。また、三たん一の行事として雪の但馬に春を告げる「初午大祭」もある。</p> <p>⑦但東チューリップまつり：但東町は、三方が京都府に面しており、産業や生活の面でも京都との交流がある。伝統ある絹織物の産地として「但馬ちりめん」を産出している。チューリップまつりは100万本の色とりどりのチューリップが畑一面に咲き誇る。一番の話題はチューリップで描く大きなフラワーアートであり、期間中は約250品種を取り揃えたチューリップ見本園やチューリップ狩り、鉢植販売、写真コンテスト、各種バザー</p>								

変更前	変更後
<p data-bbox="174 193 952 228">などさまざまなイベントが開催され、多くの<u>人たち</u>で賑わう。</p> <p data-bbox="584 240 640 276">(略)</p> <p data-bbox="125 341 219 368">6～8.</p> <p data-bbox="584 387 640 422">(略)</p>	<p data-bbox="1180 193 1928 228">などさまざまなイベントが開催され、多くの<u>人々</u>で賑わう。</p> <p data-bbox="1588 240 1644 276">(略)</p> <p data-bbox="1131 341 1225 368">6～8.</p> <p data-bbox="1588 387 1644 422">(略)</p>